



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月7日

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード
 コード番号 6245 URL <http://www.hirano-tec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡田薫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 原昌史
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0745-57-0681

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	7,212	6.5	929	17.5	959	15.9	655	23.6
30年3月期第1四半期	6,772	188.5	791	—	827	—	530	—

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 628百万円 (9.8%) 30年3月期第1四半期 572百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	43.56	—
30年3月期第1四半期	35.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	42,293	25,295	59.8
30年3月期	37,445	24,923	66.6

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 25,295百万円 30年3月期 24,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	13.00	—	17.00	30.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	22.8	1,760	17.1	1,800	16.5	1,260	19.2	83.76
通期	30,000	44.7	3,950	35.1	4,000	34.1	2,800	34.1	186.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	15,394,379 株	30年3月期	15,394,379 株
31年3月期1Q	350,783 株	30年3月期	350,783 株
31年3月期1Q	15,043,596 株	30年3月期1Q	15,043,935 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業業績は堅調であり、雇用情勢の改善が続くなか、景気は回復基調で推移いたしました。

海外におきましては、雇用環境や所得の改善が進み緩やかな回復傾向が持続し、米国・欧州でも堅調に推移いたしました。中国経済は成長ペースが横ばいに推移しておりますが、高度な生産設備の導入など設備投資は堅調な状況であります。しかし、米国の貿易に関する保護主義的な政策による世界経済への懸念や地政学的リスクもあり、先行きの不透明感は払拭できない状況にあります。

世界的に景気回復の兆しが現れるなか、当社グループにおきましては、「時流に乗って躍進」をスローガンに、顧客ニーズの変化や市場動向を的確に把握し、顧客満足度の向上に努めるとともに、価値ある技術を創出し続けるべく、積極的に受注並びに生産活動に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,212百万円（前年同期比6.5%増）となり、利益面では営業利益は929百万円（前年同期比17.5%増）、経常利益959百万円（前年同期比15.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は655百万円（前年同期比23.6%増）となりました。

前期に引き続き、スマートフォンや電気自動車関連市場の需要拡大に向けた企業の設備投資計画により、電気・電子部材関連及びエネルギー関連分野向けを中心として受注並びに受注残高ともに、堅調に推移いたしました。

その結果、当四半期における受注高は6,407百万円（前年同期比22.4%増）、受注残高は37,675百万円（前期末比2.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置及び光学機能性フィルム製造装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は3,901百万円（前年同期比6.5%増）、セグメント利益は368百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

受注残高につきましては、15,948百万円（前期末比11.8%減）となりました。

(化工機関連機器)

当セグメントは、真空薄膜装置及び成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は3,053百万円（前年同期比9.2%増）、セグメント利益は776百万円（前年同期比45.5%増）となりました。

受注残高につきましては、20,831百万円（前期末比5.9%増）となりました。

(その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は257百万円（前年同期比17.9%減）、セグメント利益は110百万円（前年同期比38.0%増）となりました。

受注残高につきましては、895百万円（前期末比22.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ5,095百万円増加し、34,109百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,151百万円、資金運用のため有価証券が4,939百万円それぞれ増加したこと、及び売上債権が1,425百万円減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ247百万円減少し、8,184百万円となりました。その主な要因は、旧三田工場及び土地の売却等により有形固定資産が65百万円、退任役員の保険解約により投資その他の資産が175百万円それぞれ減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ4,606百万円増加し、15,815百万円となりました。その主な要因は、仕入債務が1,425百万円、前受金が2,759百万円それぞれ増加したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ130百万円減少し、1,182百万円となりました。その主な要因は、長期借入金133百万円、退職給付に係る負債が21百万円それぞれ減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ372百万円増加し、25,295百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を655百万円計上したこと、前連結会計年度に係る配当金を255百万円支払ったこと、及びその他有価証券評価差額金が37百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,280,211	11,432,030
受取手形及び売掛金	7,461,326	7,061,123
電子記録債権	1,587,838	562,821
有価証券	600,000	5,539,967
仕掛品	8,524,989	8,821,632
原材料及び貯蔵品	99,808	104,860
その他	465,816	591,303
貸倒引当金	△6,165	△4,048
流動資産合計	29,013,826	34,109,691
固定資産		
有形固定資産	3,959,908	3,894,258
無形固定資産	90,283	84,708
投資その他の資産		
投資有価証券	3,888,774	3,836,932
その他	492,356	368,381
投資その他の資産合計	4,381,130	4,205,314
固定資産合計	8,431,323	8,184,280
資産合計	37,445,150	42,293,972

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,564,132	4,938,166
電子記録債務	2,652,175	2,703,961
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	584,932	558,032
未払法人税等	509,539	228,367
前受金	3,063,444	5,822,941
賞与引当金	198,050	63,676
製品保証引当金	67,389	77,132
その他	569,118	1,223,182
流動負債合計	11,208,782	15,815,460
固定負債		
長期借入金	649,824	516,341
役員退職慰労引当金	79,470	65,551
退職給付に係る負債	533,266	511,606
資産除去債務	14,888	14,963
その他	35,437	74,293
固定負債合計	1,312,886	1,182,755
負債合計	12,521,669	16,998,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,339,722	1,339,722
利益剰余金	21,719,994	22,119,517
自己株式	△408,218	△408,218
株主資本合計	24,499,320	24,898,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	621,205	584,035
退職給付に係る調整累計額	△197,044	△187,122
その他の包括利益累計額合計	424,160	396,912
純資産合計	24,923,481	25,295,756
負債純資産合計	37,445,150	42,293,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	6,772,301	7,212,303
売上原価	5,500,719	5,785,123
売上総利益	1,271,581	1,427,180
販売費及び一般管理費	480,503	497,945
営業利益	791,077	929,234
営業外収益		
受取利息	2,224	485
受取配当金	22,372	26,750
その他	20,789	13,961
営業外収益合計	45,387	41,197
営業外費用		
支払利息	2,228	2,126
売上割引	142	4,752
その他	6,647	4,146
営業外費用合計	9,017	11,025
経常利益	827,448	959,406
特別利益		
固定資産売却益	—	1,025
特別利益合計	—	1,025
税金等調整前四半期純利益	827,448	960,432
法人税、住民税及び事業税	299,250	252,963
法人税等調整額	△1,851	52,205
法人税等合計	297,398	305,168
四半期純利益	530,049	655,263
親会社株主に帰属する四半期純利益	530,049	655,263

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	530,049	655,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,541	△37,169
退職給付に係る調整額	4,516	9,921
その他の包括利益合計	42,057	△27,247
四半期包括利益	572,107	628,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	572,107	628,016
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	3,467,201	+10.5
化工機関連機器	2,189,989	+1.9
その他	127,932	△40.4
合計	5,785,123	+5.2

(注) 1. 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前期末比(%)
塗工機関連機器	1,769,341	△27.9	15,948,827	△11.8
化工機関連機器	4,216,044	+115.2	20,831,169	+5.9
その他	421,932	△48.6	895,722	+22.4
合計	6,407,318	+22.4	37,675,720	△2.1

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	3,901,195	+6.5
化工機関連機器	3,053,208	+9.2
その他	257,899	△17.9
合計	7,212,303	+6.5

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。